

令和3年度第1回尾張旭市男女共同参画審議会 会議録

1 開催日時

令和3年8月4日（水）

開会 午後1時30分

閉会 午後3時10分

2 開催場所

尾張旭市役所 南庁舎2階 203会議室

3 出席委員

松澤 裕子、三浦 庄三、福田 祥治、松原 美保子、近藤 真記、
安井 順子、松原 圭子、片桐 恵子、山田 美和、鈴木 一平、
池田 香吏 11名

4 欠席委員

古橋 健一郎 1名

5 傍聴者

なし

6 出席した事務局職員等

市民生活部長 大津 公男

多様性推進課長 塩田 駒子

多様性推進課男女共同参画係長 大津 奈々子

多様性推進課男女共同参画係主事 服部 由布子 4名

7 議題等

- (1) プランの概要、推進体制及び進捗管理について
- (2) 第2次尾張旭市男女共同参画プラン令和2年度進捗状況について
- (3) 第2次尾張旭市男女共同参画プラン令和2年度外部評価について

8 会議の要旨

事務局（課長）	本日はお忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。多様性推進課長の塩田と申します。 ただ今から、令和3年度第1回尾張旭市男女共同参画審議会を開催いたします。終了は午後3時を予定しておりますので、よろしくお願いします。 本日は、古橋委員より欠席の御連絡を頂いておりますので、12名の委員のうち11名の方に御出席いただいております。 尾張旭市男女共同参画審議会規則第4条第2項の規定する過
---------	---

	半数の出席を得ていますので、本審議会は成立しておりますことを御報告いたします。 本審議会は、市の「附属機関の会議の公開に関する基準」に基づき、傍聴を認めていること、「附属機関の会議録等作成に関する基準」に基づき、情報公開の対象となること、また会議録に委員のお名前を掲載することをあらかじめ御了承ください。 では、開催に先立ちまして、市民生活部長より御挨拶申し上げます。
市民生活部長	<挨拶>
事務局（課長）	次に、本審議会の会長である松澤裕子様より、御挨拶をいただきます。
松澤会長	<挨拶>
事務局（課長）	ありがとうございました。 本日は、年度が替わって初めての開催であり、新たに委員に就任された方もいらっしゃいますので御紹介させていただきます。尾張旭市小中学校PTA連絡協議会の片桐恵子様、尾張旭市自治連合協議会の山田美和様、どうぞよろしくお願いいたします。 市民生活部長におきましては、公務がありますので、ここで退席させていただきます。 それでは、議事に移らせていただきます。 これ以降の進行につきましては、当審議会の議長である松澤会長にお願いいたします。
議長	それでは、進行を務めさせていただきます。次第2「プランの概要、推進体制及び進捗管理について」の説明を事務局からお願いします。
事務局（係長）	<説明>
議長	ありがとうございました。 プランや推進体制など基本事項の確認でした。時間の限りもありますので、このまま次にまいりたいと思いますがよろしいでしょうか。 <異議なし> では、続いて次第3「報告 第2次尾張旭市男女共同参画プラン令和2年度進捗状況について」の説明を事務局からお願いします。
事務局（係長）	<説明>

議長	ありがとうございました。 令和２年度の進捗状況について報告いただきました。 この後の議題で、３つの重点施策である、施策２－３「地域防災における男女共同参画の推進」と施策３－２「ワーク・ライフ・バランスの推進」、施策６－１「暴力を未然に防止する仕組みづくり」については、審議会として意見を出していきます。ただ今報告いただいた「全体的な進捗」について、何か御感想等がありましたら御発言をお願いします。
福田委員	ファミリー・フレンドリー企業をいかに増やしていくかが大切だと感じます。企業がどのように女性活躍を推進するかが、地域にも影響を与えたいと思います。
議長	施策３－２「ワーク・ライフ・バランスの推進」については後ほど重点施策として審議いたしますので、その際に取りまとめたいと思います。 施策２－２「地域社会における男女共同参画の推進」の指標②「町内会長・自治会長の女性の割合」について、役員は男性ですが、実際の活動は女性が行っている場合もあるとの記載がありますが、どの程度そういったケースがあるのでしょうか。
事務局（課長）	以前はほとんどがこのケースに当てはまっていたと思います。現在もまだ浸透はしていませんが、実際に活動を行う人が役員になるように、声掛けはしていただいていると認識しています。
議長	数字には表れてこない、問題の根本を示していると思います。
山田委員	役員の名前は男性でも、実際の活動は女性が担っている例はやはり多いと感じます。また、私の地元では、女性の役員を選出するような声掛けは行われていませんでした。
議長	ありがとうございました。 全体的な進捗については、これで終了いたします。 では、続いて次第４「議題 第２次尾張旭市男女共同参画プラン令和２年度外部評価について」の説明を事務局からお願いします。
事務局（係長）	<説明>
議長	ありがとうございました。これから、「３つの重点施策」を審議してまいります。 それでは、施策２－３「地域防災における男女共同参画の推進」についての説明を事務局からお願いします。

事務局（係長）	<説明>
議長	ありがとうございました。 では、施策２－３「地域防災における男女共同参画の推進」について、委員の皆様から御意見をいただきたいと思います。
三浦副会長	女性委員の割合について、数値目標を達成することも大切ですが、実際の現場での女性の立場が大切だと感じます。皆さんの意見をお聞かせください。
議長	女性が防災会議に参加していても、本当に意見が反映されているかは別の問題だと感じます。
山田委員	危機管理課が作成した尾張旭市避難所運営マニュアルを基に、各自主防災組織が避難所運営マニュアルを作成しています。まだ完成していない地域もあるかもしれませんが、このマニュアルに女性の意見がどの程度組み込まれているかを調べれば、女性の意見がどの程度反映されているかがわかると思います。 地域性もあると思いますが、私の地元では若者や女性の意見がマニュアルに反映された実績があります。
福田委員	災害ボランティアコーディネーター養成講座に女性が参加することで、防災会議への道づくりになり、より良い防災会議につながると思います。
杵原委員	一般の若い方に向けて、男女共同参画における地域防災についての市民講座を開講することを検討すると良いと思います。
松原委員	Ｎｏ．３６「防災計画策定及び地域活動への女性参画の推進」の令和２年度実施状況欄に、防災会議において女性委員が所属する団体が令和２年度末で終了するため、新たな団体に調整すると記載がありますが、該当の団体はどこですか。
事務局（課長）	終了する団体は、尾張旭市子ども会連絡協議会です。新たな団体はまだ決定していないとのことです。
杵原委員	防災会議は長年勤めている委員が多く、女性委員の割合も平行線だと感じます。
議長	世代交代の必要性も感じますね。
杵原委員	大切なことだと思います。
議長	では、意見を事務局で調整し、外部評価として記載をお願いします。施策２－３「地域防災における男女共同参画の推進」についてはこれで終了いたします。 続いて、施策３－２「ワーク・ライフ・バランスの推進」についての説明を事務局からお願いします。

事務局（係長）	<説明>
議長	ありがとうございました。 施策３－２「ワーク・ライフ・バランスの推進」について、委員の皆様から御意見をいただきたいと思います。 先ほどの福田委員の発言は、こちらの外部評価として記載をお願いします。
福田委員	今後の方向性②「職場における男女平等についての啓発」のためには、農業協同組合や尾張旭市商工会との連携が大切だと感じます。 ファミリー・フレンドリー企業の登録企業は、市の広報誌等で広報していますか。
事務局（課長）	市のホームページに、愛知県のホームページへのリンクを掲載しています。
福田委員	広報誌には掲載していないのですか。
事務局（係長）	少なくともここ数年は掲載していません。
福田委員	広報誌へ掲載をしたほうが良いと思います。 また、指標①「市内ファミリー・フレンドリー企業数」について、令和６年度の目標値が低いと感じます。なぜ、登録企業数の目標値を５企業にしたのでしょうか。登録が煩雑等の障害があるのでしょうか。
事務局（係長）	ファミリー・フレンドリー企業については、周知の手段を見出せないことが課題でした。頂いた意見を基に、広報誌等の掲載を検討したいと思います。また、今年度は企業を訪問する際に、ファミリー・フレンドリー企業の啓発チラシを配布するように産業課と連携して取り組んでいます。 目標値は５企業としていますが、より多くの企業に登録をしていただくため、周知方法を探していきたいと思います。
福田委員	商工会との連携を更に強化していただきたいです。 経営者が女性活躍の意識を持たなければ、働き方は変わっていかないと思います。
議長	ありがとうございます。他に意見がある方はいらっしゃいますか。
池田委員	動画を用いた啓発を検討しても良いと思います。
三浦副会長	愛知県のホームページへのリンクを掲載しても、尾張旭市の状況には目が行きにくいので、市のホームページを見ただけで内容が分かる形にしたほうが効果的だと思います。

議長	周知方法として、リンクの掲載だけでは効果が弱いと感じます。また、インターネットはアクセスをしなければ閲覧できないので、その点も考慮が必要だと感じます。
福田委員	池田委員の発言に補足です。ファミリー・フレンドリー企業についての啓発画像等を商工会の方に見ていただき、意識づくりに努めていただきたいと思います。
池田委員	市役所の職員の名刺に、ファミリー・フレンドリー企業について周知をするQRコードを掲載しても良いと思います。
杵原委員	市役所ロビー等に設置されているコミュニティビジョンを用いて、ファミリー・フレンドリー企業をPRする映像を流すことを検討していただきたいと思います。
山田委員	ファミリー・フレンドリー企業に登録するメリットを、中小企業に対して提示することで、興味を持ってもらえると思います。
杵原委員	福田委員の発言のとおり、経営者の意識改革が大切だと感じます。
議長	では、意見を事務局で調整し、外部評価として記載をお願いします。施策3-2「ワーク・ライフ・バランスの推進」についてはこれで終了いたします。 それでは、施策6-1「暴力を未然に防止する仕組みづくり」についての説明を事務局からお願いします。
事務局（係長）	<説明>
議長	ありがとうございました。 では、施策6-1「暴力を未然に防止する仕組みづくり」について、委員の皆様から御意見をいただきたいと思います。
池田委員	参考資料として配布された、デートDV防止啓発のQRコード付きの付箋は、アクセスがしやすく、とても良いと思います。
近藤委員	実際には、見られずにすぐに捨てられてしまうこともあるのではないのでしょうか。 その他に参考資料として配布された内閣府男女共同参画局発行のDV相談ナビ啓発カードについては、デザインがピンク色で女性限定の印象を受けました。男性が被害にあうこともあるので、男性でも相談しやすい色やデザインのものもあると良いと思います。 また、若者に向けた啓発として、動画配信サイトを活用しても良いのではないのでしょうか。
池田委員	尾張旭市は動画の投稿などを行っていますか。
事務局（係長）	それほど投稿はしていないと思います。

鈴木委員	市のホームページの動画もあまり更新されていないですよ ね。
近藤委員	コロナの影響でアルバイトが減り、援助交際を行っている学 生もいると聞きます。もちろん、コロナに関係なく援助交際を 行う学生もいると思うので、事件などに巻き込まれないかが心 配です。
池田委員	D VやL G B Tも含めた性教育について、もう少し踏み込ん だ授業を行ってほしいです。
鈴木委員	学校教育に任せきりにするのではなく、家庭教育を充実させ るという視点も必要だと思います。
議長	必ずしも、小さな頃から性教育を行うことが正しいとはい 切れない面もあると思います。L G B Tについては小さな頃か ら教育しても良いと思いますが、性行為については抽象的な教 育に留めてほしい親心もあります。
池田委員	性行為についてだけではなく、愛情についての教育も必要だ と感じます。
議長	意見を事務局で調整し、外部評価として記載をお願いします す。施策6－1「暴力を未然に防止する仕組みづくり」につい てはこれで終了いたします。 それでは、次第5「その他」の説明を事務局からお願いしま す。
事務局（課長）	令和元年9月から始まりましたこの審議会の委員の任期も今 月末で満了となります。 今期はプランの見直しなど大きな内容の審議もあり、御負担 をおかけしたことで存じます。貴重なお時間を割いての御出 席、ありがとうございました。改めて御礼申し上げます。 市としては引き続き、施策の推進に取り組んでまいります。 本日はありがとうございました。
議長	それでは委員の皆様、他にはよろしかったでしょうか。 これにて、令和3年度第1回尾張旭市男女共同参画審議会を 終了いたします。 皆様、お忙しい中ありがとうございました。